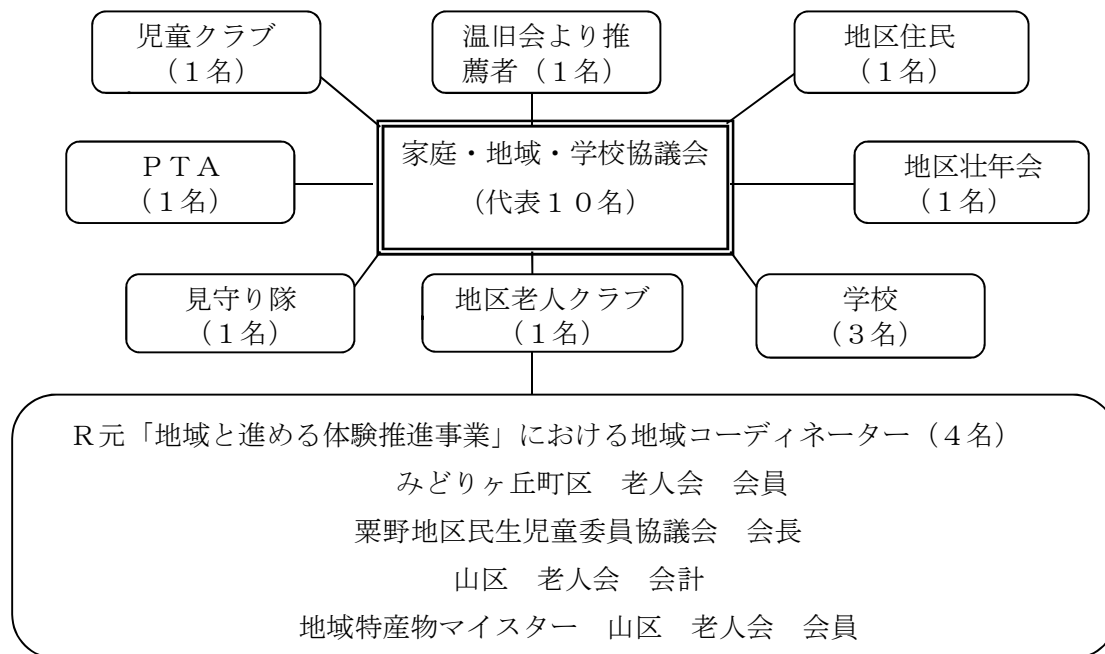


# 令和元年度 福井型コミュニティ・スクール実施報告書

敦賀市立黒河小学校

## 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

### (1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



### (2) 協議会の内容

○開催回数 年間4回

○開催日程および協議内容

- |     |       |                             |
|-----|-------|-----------------------------|
| 第1回 | 5月下旬  | 体育大会への参加および昼食懇談を通して顔合わせ (昼) |
| 第2回 | 6月中旬  | 学校経営方針の説明と今後の連携のあり方の検討 (夜)  |
| 第3回 | 11月上旬 | 感謝のつどいへの参加と感想の聞き取り (昼)      |
| 第4回 | 2月下旬  | 学校評価の結果報告と次年度に向けての改善を検討 (夜) |
- ※年間を通して オープンスクールへの案内  
※12月上旬 1年間の振り返りと学校評価の依頼

### (3) 協議会における成果と課題

#### 【成果】

- 地域の教育力を学校に生かすことで、地域の人の専門性を学び、ふるさとの産業、歴史や文化に親しみ、継承する意識を高めることができた。
  - ・さつまいも栽培、黒河マナの栽培を体験するにあたり、地域の農家や老人クラブの方々を講師に招いて農作業について学ぶことができた。特に、伝統野菜である黒河マナ栽培に挑戦する中で、地域のよさについての認識を新たにすることができた。
- 学校の教育内容を地域に開くことで、保護者や住民の教育活動理解の促進に役立った。
  - ・教育懇談会、授業参観、オープンスクールなどの開催や、学校だより、学年だより、ホームページによる教育活動の発信を通して、家庭や地域とのパイプを太くすることができた。
- 学校と地域が一体となって取り組むことで、児童と地域住民との交流を図ることができ、地域からの協力の有り難さを痛感した。
  - ・地域と共に校内体育大会を開催した。
  - ・老人クラブとともにさつまいも栽培、黒河マナ栽培 (苗・種植え、草取り・水やり・収穫) を体験した。

#### 【課題】

- 今年度も昨年度と同様、地域の方々や専門家の知識と人柄にふれて、児童の豊かな心が育まれた。今年度は、地域の施設見学に行くこともできたが、まだまだ児童が知らない場所もたくさんある。今後も児童と地域住民との交流をさらに活発にする中で、開かれた学校づくりへの推進へと繋げていきたい。

## 2 地域と進める体験活動

### (1) 活動のねらい

昨年度は、自分たちが住むふるさと「敦賀」を知るために調べ学習や体験活動をしたり、そのまとめとして相手を意識した発表活動を行ったりした。今年度は、昨年度に引き続き、身近な黒河地区だけでなく、少し範囲を広くしたふるさと「敦賀」に誇りや愛着を持ち、主体的に行動する児童を育てることが活動のねらいである。

### (2) 活動の実際

#### ①嶺南ケーブルネットワーク見学（5年生）

12月12日に、5年生社会科「情報化した社会とわたしたちの生活」の学習として、また総合的な学習の時間「キャリア教育」の一貫として、嶺南ケーブルネットワーク見学を実施した。放送局の仕事についての説明を聞いた後、映像編集見学、アナウンサー体験、カメラマン体験をすることができた。質疑応答の際には、取材をする際に気をつけていること、放送した番組は光ディスクで保管されていることなど、積極的に質問する姿が見られた。またセキュリティがきちんとされていることや番組の編集作業が約9時間もかかることがあり、驚く場面もあった。大変貴重な学習の機会となった。



#### ②山車会館・市立博物館の見学（3年生）

2月27日に3年生が山車会館の見学に行った。伝統文化を学ぶために、敦賀まつりの歴史について説明を聞いたり、山車を間近で見たりすることができた。また、市立博物館では、古い道具を見ることで、子どもたちは昔の暮らしをイメージすることができ、よい学びとなった。



#### ③修学旅行「ふるさとPR活動」の取組（6年生）

今年度も、6年生が修学旅行で「ふるさとPR活動」を行った。その際に、今回新たに色を変えて作成したタオルと一昨年作った法被を利用し、PR活動を行った。6年児童は、自分のふるさとをアピールするために、勇気を出して声をかけ、相手の目を見て自信を持って伝えることができた。また、学年発表では全校に向けてPR活動を再現することができた。この活動が達成感や充実感に満ちた取組となり、その後の学校生活でリーダーとして活躍してくれた。



(※タオルを持ってPR活動をしている様子)→

### (3) 地域コーディネーターの活動概要

昨年同様、さつまいもや黒河マナの栽培について、畑の土作り・畝作りなどの準備から苗植の指導まで、そして各地区の老人クラブ会員の方々との連絡調整を行っていただいている。苗植後も水やりや草刈りなど、情熱を傾けて行っていただいた。

### (4) 特に工夫した事項

さつまいもの苗植え前に、地域コーディネーター・栗野地区老人クラブ会長・黒河地区老人クラブ会長と会議を行い、事業計画についてしっかりと共通理解を持った。

### (5) 成果と課題

消防署や嶺南ケーブルネットワーク、敦賀市立博物館・山車会館にも足を運ぶことができ、児童にとって学びの多い活動となった。また、見学で学んだことや調べたことを伝える活動にも繋げ、意欲的に発表内容を考える児童が増えた。全校の活動やその他の場面で児童が主体的に行動できたことが一番の成果だと感じた。